

平成 29 年度事業計画書

(自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)

はじめに

平成29年度は、名古屋城重要文化財等展示収蔵施設の建設が始まり、金シャチ横丁の営業が開始されるとともに、天守閣木造復元工事の基本設計が予定されるなど大きな環境変化を迎える年度であり、当協会も事業内容等を大きく見直し対応していく必要があります。

そこで当協会は、環境の変化に対応し、名古屋城の価値と魅力を高めるために、新たに「職員行動規準」(平成29年3月16日制定)を定め、誰もが高品質なサービスを提供できることを目標にし、職員等の人材育成に努め、収益性の向上を図ることで経営基盤の安定化を目指していきます。

また、公益目的支出計画に記載した事業を着実にを行い、名古屋城の魅力向上に結びつく事業を積極的に展開していきます。

名古屋城は、歴史・文化を伝える施設であると同時に、名古屋地域を代表する観光施設でもあります。お客様は、事前に様々な期待を持ち名古屋城を訪れます。私共は、以下の行動規準に基づき事業を遂行し、お客様の期待に応え「名古屋城の魅力向上」に努めます。

【行動規準】

協会の職員は、環境の変化に対応し、名古屋城の価値と魅力を高めるため、お客様満足度の向上に努めるとともに、職員満足度の向上に向け努力するものとする。

(1) お客様満足度の向上

職員は、お客様満足度の向上のため、相手の立場に立ち心を込めたおもてなしをするとともに、お客様に安心感を与え、信頼されるよう行動するものとする。

(2) 職員満足度の向上

職員は、職員満足度の向上のため、目標を共有し仕事に意欲的に取り組むとともに、技術の向上に努め能力を最大限生かすよう行動するものとする。

I 実施事業(公益目的事業)

1 情報提供事業(予算:18,600千円)

名古屋城の案内、名古屋市及び周辺の観光等の情報提供を行うとともに、落とし物などの対応を図るなど入園者の利便に供するために、名古屋城総合案内所の運営を実施します。

設置場所:正門横休憩所内

期 間:平成29年4月1日(土)~平成30年3月31日(土)

2 教育文化事業（予算：46,300千円）

（1）名古屋城の魅力向上に資するため名古屋城内において次の事業を実施します。

ア. 名城市民茶会

第126回名城市民茶会

開催日時：（平成29年3月26日（日））、4月2日（日）

午前10時～午後3時

会場：城内茶席（猿面席、広間席、野点席）

第127回名城市民茶会

開催日時：平成29年11月5日（日）、11月12日（日）

午前10時～午後3時

会場：城内茶席（猿面席、広間席、野点席）

イ. 金の茶釜で味わうお抹茶シリーズ

会場：二の丸茶亭

○「紅葉 金の茶釜」

開催期間：平成29年12月1日（金）、2日（土）、3日（日）

○「新春 金の茶釜」

開催期間：平成30年1月2日（火）、3日（水）

ウ. 名古屋城でチャレンジ

○名古屋城の歴史「石垣の拓本を採ろう！」

開催時期：平成29年7月22日（土）

会場：城内

○名古屋城茶の湯体験「茶席の見学をしよう！」

開催時期：平成29年11月25日（土）、26日（日）

会場：二の丸茶亭、城内茶席

○名古屋城スタンプラリー「宝探しをしよう！」

開催日：平成30年1月6日（土）、7日（日）、8日（月・祝）

会場：城内

エ. 名古屋城の自然・昆虫展

開催期間：平成29年7月21日（金）～8月31日（木）

会場：天守閣1階展示室

オ. 名古屋城初開門「干支の置物プレゼント」

開催日：平成30年1月2日（火）

会場：正門、東門

カ. 季節の草花でお出迎え！

四季の草花を植えたプランターを城内施設などに設置し、環境美化に努めます。

実施期間：平成29年4月1日（土）～平成30年3月31日（土）

（2）名古屋城の魅力向上に資するため、名古屋市等が主催者となり企画・実施する事業に、主催者の一員として参加し、円滑な事業の実施に協力します。

ア. 名古屋城春の陣

開催期間：（平成29年3月25日（土））～5月7日（日）

会場：城内

イ. 第66回名古屋城さつき大会

開催期間：平成29年5月20日（土）～6月4日（日）

会場：西之丸

ウ. 親子梅の実収穫体験会

開催日：平成29年6月3日（土）

会場：城内梅林

エ. 名古屋城検定

（教養講座）

開催日：平成29年7月8日（土）

会場：鯉城ホール

（公開講座）

開催日：初級講座 平成29年8月26日（土）

中級講座 平成29年9月2日（土）

上級講座 平成29年9月9日（土）

会場：名古屋能楽堂

オ. 第70回名古屋城菊花大会

開催期間：平成29年10月22日（日）～11月23日（木・祝）

会場：西之丸、本丸御殿孔雀之間等

カ. 名古屋城検定（初級・中級・上級）

開催日：平成 29 年 11 月 18 日（土）

会場：名古屋工業大学

キ. 第 6 2 回全国らんちゅう品評大会

開催時期：平成 29 年 11 月 11 日（土）

会場：二之丸東庭園

ク. 第 4 4 回名古屋城つばき展

開催期間：平成 30 年 3 月 3 日（土）～3 月 12 日（月）

会場：西之丸、本丸御殿孔雀之間等

ケ. 名古屋城本丸御殿 P R イベント

(3) 「名古屋城」、「近世」を中心とする郷土の歴史・文化について理解・普及を図るために、郷土の歴史・文化に関する資料の蒐集・整理・展示等を次のとおり行います。

ア. 蒐集資料の貸出

HPなどで、当協会の所蔵する資料を紹介すると共に、実資料等を無償で貸出します。

主な貸出先：天守閣展示室、美術館、博物館、出版社など。

イ. 御深井丸展示館運営

【常設展】

○名古屋城本丸御殿「匠（たくみ）の写真館」

内 容：常設展として本丸御殿の工事記録写真（原寸場や木材加工場、素屋根内での工事の様子や加工部材）約 60 点を展示します。

【企画展】

○「人の姿」

開催期間：平成 29 年 4 月 1 日（土）～6 月 28 日（水）

内 容：土人形では歴史上の人物や歌舞伎の登場人物など、多くの人物がいきいきと表現されています。素材が土という制約を受けながらも動きのある造形にしたり、絵付けで表情豊かに表現したりなど、工夫が見られます。土人形の中でも人物に焦点を当てて展示します。

○「未来へ残すⅠ 名古屋の郷土玩具と土人形」(仮称)

開催期間：平成 29 年 7 月 1 日(土)～9 月 27 日(水)

内 容：昭和 51 年に「名古屋地方の郷土玩具」という冊子が刊行されました。今から約 40 年前、郷土玩具(土人形)が減少し、忘れ去られようとしていたのを危惧し発刊されたものです。協会では、それらの郷土玩具と土人形を蒐集・展示しています。現代まで残されている愛知の郷土玩具・土人形を見つめなおす展覧会を開催します。シリーズ前期となるⅠでは、名古屋の郷土玩具・土人形を展示します。

○「未来へ残すⅡ 尾張・三河の郷土玩具と土人形」(仮称)

開催期間：平成 29 年 9 月 30 日(土)～12 月 25 日(月)

内 容：シリーズ後期となるⅡでは、尾張と三河の郷土玩具・土人形を展示します。

○「絵手紙で届けよう！郷土の玩具と土人形」(仮称)

開催期間：平成 30 年 1 月 2 日(火)～(平成 30 年 4 月 1 日(日))

内 容：絵手紙と郷土玩具はそれらが持つ温かさや楽しくなる気持ち、素朴さなど通じるところがあり、想像力をかきたてます。名古屋市内の中学生が書いた郷土玩具をお題とした絵手紙と実物の作品を展示することにより、若い方々にも郷土玩具や土人形を知って頂くために展覧会を開催します。

ウ. 書籍の刊行等

○小学生(高学年)向け名古屋城読本「探検・発見名古屋城」を刊行し、名古屋市立小学校に通う 4 年生に寄贈します。

○御深井丸展示館で開催する企画展ごとに、所蔵品シリーズのリーフレットを作成し、全シリーズの作成をもって「郷土の玩具と土人形」の解説付き所蔵品目録を完成させます。なお、展示館でも配布し、再来館者の増加を図ります。

エ. 資料蒐集

尾州名古屋コレクション、郷土玩具、写真資料などの充実を図ります。

Ⅱ その他事業

1 販売事業(予算：141,070千円)

(1)名古屋城来園者の利便に資するため、観光土産品の販売、食堂の運営、飲料用自動販売機並びにコインロッカーの運営などを行います。

(2) 各種観光キャンペーンへの協力などを通じ、観光客の誘致活動に努めます。

(主な協力事業)

- 「名古屋観光ルートバス広報事業」
- 「やっとかめ文化祭～芸どころ・旅どころ・なごや～」
- 「修学旅行優待パスポート事業」
- 「名古屋得ナビ事業」 など

2 駐車場事業 (予算：54,300千円)

名城公園駐車場 (有料公園施設) 使用料収納業務

(名古屋市みどりの協会・名古屋城振興協会グループ共同受託)

当協会担当施設：名城公園正門前駐車場、名城公園二の丸東駐車場

期 間：平成29年4月1日(土)～平成30年3月31日(土)

3 名古屋城業務受託事業 (予算：60,900千円)

名古屋城発券・改札・警備・清掃等業務

(名古屋城振興協会・ISPグループ共同受託)

期 間：平成29年4月1日(土)～平成30年3月31日(土)